



眞田秀吉

土木學會長 工學博士 眞田秀吉氏

昭和八年一月土木學會長となつた眞田秀吉博士は、廣島縣三原町の人、明治六年五月五日に生れ、三十一年七月工科大學土木學科を卒業内務省に入り、土木監督署技手となつた。三十三年に同署技師、三十八年に内務技師となり、大正三年歐米出張を命ぜられて洋行し、四年二月歸朝、大正九年に工學博士となり、十三年には大阪土木出張所長、昭和二年九月東京土木出張所長となつて現在に至つた。利根川及淀川の東西兩大治水工事の功勞者である。